

補習校で無理なく使える ICT の知恵を

9月17日

ICT 部会の活動状況について説明（グループ毎に）

- ・ ICT を使う環境や ICT を取り入れる良さについて研究する。

海外の教育施設の現状は規模等によって大きな違いがあり、ICT 環境や ICT を活用する先生方のクオリティも様々なので、サポートの仕方なども考慮し、負担の少ない ICT 活用の具体例の提案や実践報告をし、グローバルな視野を持った学習者育成に貢献するために活動していきたい。

- ・ ICT を活用した授業（オンライン授業、対面授業、ハイブリッド授業）で、先生方や児童生徒がアプリを使った実践を行い紹介する。

サイトにアクセスするだけで、ゲームやクイズ、アンケートなど様々なコンテンツが楽しめる「ラウンジ」というアプリケーションを使って授業をした。（参加者に実際に体験してもらい、気軽にできることを実感してもらった）

ハイブリッド授業での実践、オンライン理科実験特別授業（アメリカ、メキシコ、ポルトガル、日本）での実践、対面授業での実践などを紹介した。

- ・ ICT を活用した学校間のつながり（交流学習）、合同授業の実践例を紹介する。

平和をテーマとした四つ葉学院×MUSUBI の合同授業（6・7月）

天文学をテーマとした四つ葉学院×AG+ の合同授業（8月）

JOES Davos Next プロジェクト「海」をテーマとした基調講演を利用した ICT 教育の膨らませ方（9月）

MUSUBI×EKKA（フランス）との図工・美術の合同活動（10月）

立命館小学校×四つ葉学院×AG+ の合同授業（10月末～11月初旬）